

日本年金機構における令和5年度の広報活動

日本年金機構における広報活動

「無年金・低年金の発生を防止し、制度の公平性を維持し、正確に給付する」という当機構に与えられたミッションの実現を目的に、公的年金事業に対する理解と信頼の確保に向け、国民の皆さまに対し、その目線に立ち、国民の皆さまが求める情報を分かりやすく提供すること

令和5年度の広報活動

組織目標「制度を実務に－全ては現場から－」のもと、

- ・ 正確な給付、適切な年金制度の運用による、高齢化社会における我が国の安定・安心に向けた「基幹業務の着実な取組」
- ・ デジタル化の進展、新型コロナウイルス感染症をきっかけとした非対面化へのニーズに応えるべく「オンラインビジネスモデルの確実な推進及び利用促進」

等を重点取組施策と位置付け、これらを実行する上で必要な広報活動を行う。

■ 基幹業務_国民年金

- 国民年金保険料納付率の更なる向上 ～ 各種納付・手続き方法の周知
 - ・ 口座振替、クレジットカード納付
 - ・ スマートフォンアプリによる納付
 - ・ 納付書によらない納付
 - ・ 口座振替納付申出書の簡易な電子申請
- 外国人の適用 ～ 多言語パンフレットの活用

■ 基幹業務_厚生年金保険

- 短時間労働者の適用拡大(※)に向けた事業主・従業員双方への周知
※ 令和6年10月～ 被保険者数50人超規模の企業まで対象拡大

■ 基幹業務_年金給付

- 年金制度改正に係る周知広報
令和5年4月から始まる「繰下げみなし増額」に関する周知広報
- 年金給付の請求案内の充実
対象者への繰下げ見込額のご案内
- 年金給付業務のシステム化の推進
扶養親族等申告書の簡易な電子申請の実施に係る周知広報

■ オンラインビジネスモデル_事業所向けサービス

- 主要7届書の電子申請割合70%達成に向けた電子申請の利用促進
- 電子送付サービス（オンライン事業所年金情報サービス(※)）の利用促進 ※ 事業所に対し保険料額等を電子的に提供するサービス

■ オンラインビジネスモデル_個人向けサービス

- オンラインによる各種手続きの周知
 - ・ 国民年金保険料関係の手続き（「国民年金」の項目を参照）
 - ・ 扶養親族等申告書の簡易な電子申請（「年金給付」の項目を参照）
 - ・ 電子送付サービス（社会保険料控除証明書、源泉徴収票）

■ その他の広報活動

- 各種通知等への二次元コード掲載による、ホームページへの誘導促進
- SNSを活用した情報発信
- 年金セミナー・年金制度説明会の充実
- 年金委員の委嘱拡大、年金委員に対する活動支援の強化

(参考) 令和4年度広報活動の実績報告① ホームページのアクセス数

令和4年の総アクセス数は、過去最高の2億2,382万件を記録した。

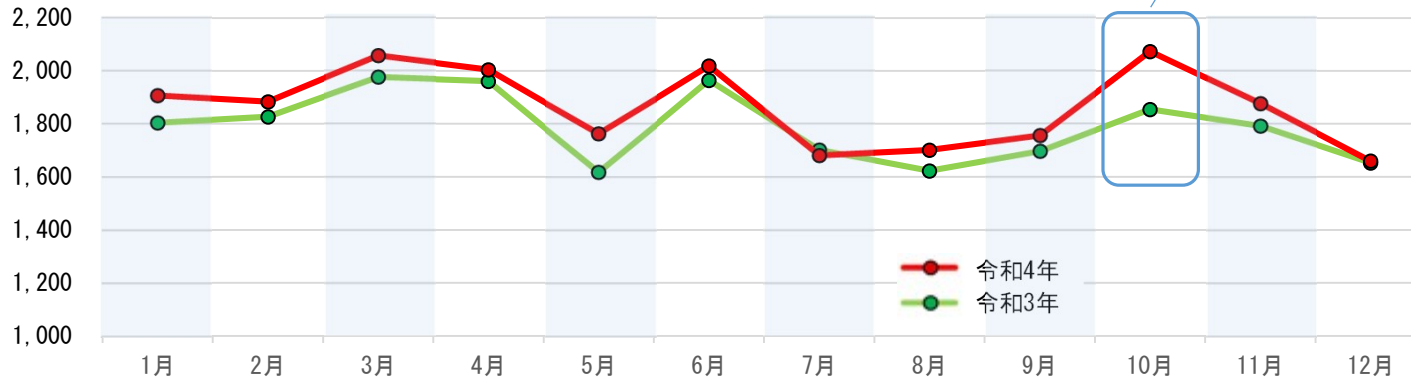
短時間労働者の適用拡大をはじめ制度改正をきっかけとした関心の高まりが、アクセス数の増加に結びついたものと分析できる。

年間総アクセス数

令和4年	2億2,382万件	(前年比+912万件、4.2%増)
令和3年	2億1,470万件	

月間アクセス数

[単位: 万件]



<アクセス数が増えた要因の分析>

- 令和4年10月、短時間労働者の適用拡大をはじめとする制度改正が行われた。
- 10月のアクセス数が伸びた主な要因は、制度改正をきっかけとした関心の高まりにあると分析できる。
- なお、改正の影響は事業主・従業員双方に及ぶもの。日本年金機構ホームページの主な利用者が「事業主・社会保険事務担当者」と「厚生年金保険加入者」であることも、アクセス数伸長の一要因と分析できる。
 - ・ 平日のアクセス数が休日のアクセス数に比べ2倍超
 - ・ 利用者別区分をアクセス数順にみると「事業主・社会保険事務担当者」と「厚生年金保険に加入の方」が上位を占める



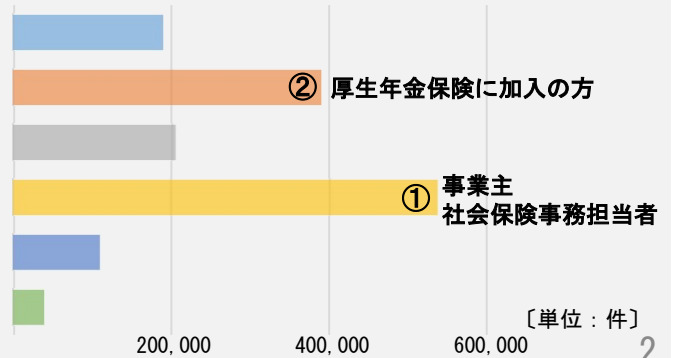
利用者別区分	アクセス数 (件)
国民年金に加入の方 (自営業・学生など)	~200,000
厚生年金保険に加入の方 (会社員・公務員など)	~400,000
年金を受給している方 年金を請求する方	~200,000
事業主の方 社会保険事務担当の方	~600,000
障害のある方	~150,000
社会保険労務士 年金委員 市区町村担当者	~50,000

【日本年金機構HP トップページの一部】

■ 平日・休日別 平均アクセス数 (令和4年10月 1日当たりの平均値)

平日 **815,930件** > 休日 401,639件

■ 「利用者別区分」アクセス数 (令和4年1月~12月)



(参考) 令和4年度広報活動の実績報告② 広報活動における各種改善

ホームページ

① 「利用者別区分」における新区分の追加

6つ目の区分「社会保険労務士、年金委員、市区町村担当者」を追加し、これらの方々が求める情報の掲載先へと誘導

市区町村国民年金事務担当者の方へ
市区町村国民年金事務担当者の皆さまへご利用いただきたい情報をご紹介します。

- 年金の制度
- 申請・届出様式
- 年金のご相談に関する情報
- よくある質問（年金Q&A）
- 担当者向け情報誌「かげはし」

例) 市区町村担当者
市区町村の国民年金事務担当者が必要とする各種情報を容易に取得できるよう、リンクを設置

② 「日本にお住まいの外国人」に向けた掲載情報の改善

外国人のみなさま/International

このページでは、年金に関する説明やお知らせを、色んな言葉で書いたリーフレットも用意しています。このページについて詳しくは日本語のリーフレットをご覧ください。

このページについて/Leaflet about this page

このページについて詳しくは日本語のリーフレットをご覧ください。

タイトルを「International」から「外国人のみなさま/International」へと改称

外国人向けページを紹介するリーフレットを作成

外国人の皆さまへ
日本年金機構「外国人向けサイト」
日本年金機構「外国人向けサイト」は、年金に関する説明やお知らせを掲載しているウェブサイトです。

- 国民年金のこと
- 厚生年金保険・健康保険のこと
- 「脱退一時金」ほか年金の受け取りのこと など

③ 「海外にお住まいの日本人」に向けた掲載情報の改善

シーンから必要な手続きを探す

- 20歳になったとき
- 就職・転職・退職
- 結婚・離婚 出産・育児
- 海外転出入 海外在住の皆さま
- 老齢年金の手続き
- 病気やけがで障害が残ったとき
- 身近な方が亡くなったとき
- 被災したとき

海外への転出/海外からの転入 海外在住の皆さま

ページID: 100-250-450-775 更新日: 2022年12月23日

例) 日本から海外への転出
海外から日本への転入
海外在住の皆さま

タイトルを「海外への転出/海外からの転入 海外在住の皆さま」とし、国民年金の任意加入や、海外在住者の年金請求などの情報へのリンクを設置

各種通知等への二次元コードの掲載

オンラインでの確定申告に必要な年金の通知書がマイナポータルで受け取れます！
国民年金保険料を納めている方は、控除証明書等を令和4年10月から若齢年金を受け取っている方は、源泉徴収票等を令和5年1月からご利用いただけます。

1. 年金の通知書を電子データで受け取れます
ご自宅で画面上より交付していた控除証明書等を、e-Tax[®]での確定申告等で利用できるように、マイナポータルで電子データの受け取りが可能になりました。

2. 必要になったときに申請により電子データを受け取れます
「1」で電子データを受け取れなかった方も、ねんきんネットからの再交付の申請により電子データを受け取れます。

「年金見込額のお知らせ」が送付された方へ
年金制度の改正により、令和4年4月から繰上げ給付の上限年齢が70歳から75歳に引き上げられることに伴い、66歳以降に繰下げ給付を希望された、老齢年金を受け取れていないお客様に対し、ご希望する時期に繰上げ給付ができるよう、66歳から74歳までの間、毎年「年金見込額のお知らせ」を送付します。

「年金見込額のお知らせ」について
お知らせの概要や見方については「年金見込額の繰上げ給付を希望される方へのお知らせ」をご覧ください。

各種通知やリーフレットへの二次元コードの掲載を通して、ホームページへの誘導を促進

日本年金機構公式Twitter

日本年金機構 @nenkin_kikou

【パート・アルバイトの皆さま、配偶者の扶養の範囲内でお勤めの皆さまへ】令和4年10月から被保険者数が101人以上の事業所で働く短時間労働者に健康保険・厚生年金保険の加入が義務づけられます。詳しくはこちら
nenkin.go.jp/oshirase/topic...

社会保険適用拡大ガイドブック
配偶者の扶養の範囲内でのお勤めの方へ
配偶者の扶養の範囲内でのお勤めの方へ
配偶者の扶養の範囲内でのお勤めの方へ

令和3年度 総ツイート数 214件
令和4年4~12月 総ツイート数 243件

画像・動画付き 7件
画像・動画付き 78件

【総ツイート数に占める画像・動画付きツイートの割合】

(参考) 令和4年度広報活動の実績報告③

年金セミナー・年金制度説明会の開催

年金セミナー

【オンラインによる年金セミナー】



大学生・高校生等に年金制度の意義や仕組みについて理解を深めていただくための「年金セミナー」を、各学校のニーズやご要望に応じてオンライン、対面、動画提供により実施

実施回数：1,531回（前年同期比+310回）

〔令和4年11月末現在〕

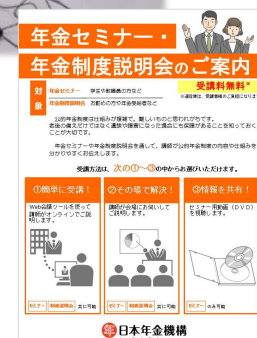


【年金セミナー用動画 (DVD)】



対面やオンラインでの実施が困難な教育機関に対しては、「知っておきたい年金のはなし」「国民年金ってホントに必要なの！講座」のほか、「20歳になったら国民年金」、厚生労働省が作成した「年金クイズ」動画を収録したDVDを配布。また、これらの動画は、受講者の興味を惹くよう対面でのセミナーにおける冒頭のアイスブレイク等に活用。

年金制度説明会



社会保険事務担当者向けに事務手続きや制度改正に関する内容を中心とした「年金制度説明会」をオンライン、対面により実施

実施回数：2,531回（前年同期比+525回）

〔令和4年11月末現在〕



年金セミナーや年金制度説明会の品質の向上を図るため、プレゼンテーションスキルを競い合うコンテストを実施〔令和5年2月〕

